

遺伝子検査部門

・遺伝子検査

当院では 1994 年に遺伝子検査室を新たに設置し、臨床のニーズに対応しています。遺伝子とは DNA の機能単位であり、細胞に必要な蛋白質を作り出す設計図です。ヒトの遺伝子数の推定値は、約 22,000 個であると英科学誌ネイチャーに掲載されています。臨床検査として用いられる遺伝子検査として、細菌・ウイルスなどの病原体を調べる遺伝子検査と、癌細胞や白血病細胞などヒトの体細胞変異を検索する遺伝子検査があります。当院遺伝子検査室では、リアルタイム PCR 法を用いた C 型および B 型肝炎ウイルスの定量検査、SDA 法を用いたナイセリア・ゴノレア・クラミジアトラコマチスの定性検査等を行っています。

・実施項目

- 1) C 型肝炎ウイルス定量検査； HCVRNA 定量 (RT-リアルタイム PCR 法)
- 2) B 型肝炎ウイルス定量検査； HBVDNA 定量 (リアルタイム PCR 法)
- 3) ナイセリア・ゴノレア，クラミジア・トラコマティス核酸増幅同定検査 (SDA 法)

・検査結果

- 1) C 型肝炎ウイルス定量検査； HCVRNA 定量 (RT-リアルタイム PCR 法)

結果報告

結果 (Log IU/mL)	< 1.2	< 1.2	1.2~8.0	> 8.0
シグナル	検出せず	検出	検出	検出

- 2) B 型肝炎ウイルス定量検査； HBVDNA 定量 (リアルタイム PCR 法)

結果報告

結果 (Log IU/mL)	< 1.3	< 1.3	1.3~8.2	> 8.2
シグナル	検出せず	検出	検出	検出

- 3) ナイセリア・ゴノレア，クラミジア・トラコマチス定性検査

SDA 法による定性検査です。(結果報告：陰性，陽性)